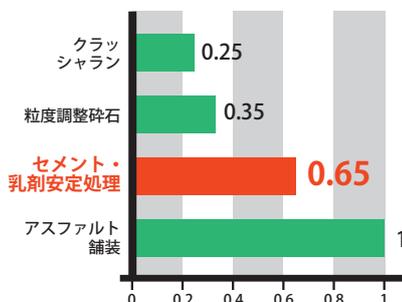


**リサイクル  
& エコロジー**

# 路上路盤再生工法 (CAE) スタビセメントRC工法

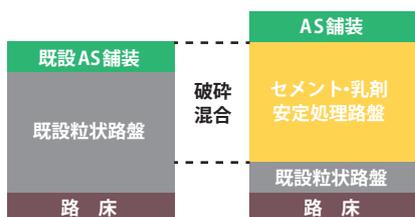
スタビセメントRC工法は、破損の進行した既設舗装を現位置で破碎しアスファルト乳剤とセメントを加え混合・転圧する事でたわみ性に富んだ強靱な路盤を再構築する工法です。従来の打換え工法と比較して、廃材の発生が少なく、工期短縮も図られる省エネ・省資源を指向したリサイクル工法です。

**施工状況**


この図は等値換算係数を示したものです。路上路盤再生（セメント・乳剤安定処理）は、一般に路盤材として使用する碎石に比べ2倍近い強度があります。補修後は構造強化ができ、舗装体支持力を大幅に増大させます。

**POINT  
特長**


- ✓ 破損の進んだ既設舗装を再利用。打換えと比べ安価かつ、産業廃材を最小限に抑え省資源・省エネルギー。
- ✓ 乳剤とセメントを併用することで、耐久性・耐水性・耐流動性・凍結融解抵抗性に優れた上層路盤を構築。
- ✓ 従来の打換え工法に比べ施工が早く、渋滞などによる社会的費用の損失が少ない。
- ✓ セメント安定処理のように温度による硬化収縮が少ないので、表層にリフレクションクラックが発生しづらい。
- ✓ セメント乳剤安定処理は、セメント安定処理と比較し、乳剤が入っていることにより次回も再々性が可能。



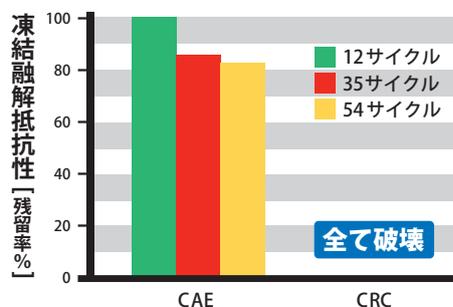
**1.** 既設アスファルト舗装をそのまま安定処理し、かさ上げを行う場合

**2.** 嵩上げできない箇所は路面切削工などで事前に高さ調整し、安定処理

# 水密性が非常に高く、 凍結融解に強い舗装

岩手県は全国でも有数の寒冷地域であり、凍結融解に対する高い抵抗性が要求されます。凍結融解抵抗性の評価を、凍結融解試験 (ASTM C-666) により実施しました。その結果から得られた凍結融解サイクルと一軸圧縮強度の残留強度率の関係をグラフに示します。これらの結果から、CAEは凍結融解抵抗性が高く、繰り返される凍結融解作用にも耐性を示す結果が確認できました。

## 凍結融解抵抗性試験結果



凍結融解試験状況  
(ASTM C-666)



35サイクル後の  
セメント・乳剤安定処理工法  
(CAE)



35サイクル後の  
セメント安定処理工法  
(CRC)

## 施工フロー



試掘・配合設計



セメントを配置・均一に散布



混合用乳剤を供給



乳剤を添加しながら  
セメントと既設舗装を混合



不陸整正・転圧



即日プライムコートを  
散布し解放

ニチレキ株式会社 岩手営業所

岩手県奥州市水沢工業団地 4-29

TEL. 0197-24-7201

FAX. 0197-24-7203

<https://www.nichireki.co.jp>



岩手ニチレキ株式会社

岩手県奥州市水沢工業団地 4-29

TEL. 0197-25-3201

FAX. 0197-25-3202

<https://www.iwatanichireki.com>